

鹿屋市子ども会のシンボルキャラクター
大募集!!

子ども会で使うキャラクターを大募集します!!
採用されたらTシャツやイベントなどで大活躍かも!!

- 応募期間 4月20日(水)～5月13日(金)
- 応募方法 応募紙を期限までに学校へ提出

*応募用紙は各小・中学校で配布されるチラシ内にあり

地域で子ども会を盛り上げるための支援をします

これから子ども会を作りたいという悩みや子ども会内で企画したイベントに対しての補助制度など、子ども会に関する相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

問 鹿屋市子ども会育成連絡協議会事務局（市生涯学習課内） ☎ 0994-31-1138（平日 8:30～17:15）

〈わくわくチャレンジお助け金制度〉

各子ども会で、子ども達が自ら考えた企画について、必要な費用を助成します。

- 交付額** 上限10万円の中から申請数・活動数に応じて分配 ※その他交付要件有り。
- 申請方法** 5月上旬に送付される申請用紙を市子ども会育成連絡協議会に提出

〈市子連ジャー派遣制度〉

鹿屋市子ども会育成連絡協議会の役員が各子ども会に直接出向き、計画の進め方などをアドバイスします。

- 申請方法** 市子ども会育成連絡協議会まで連絡



〈今坂南子ども会活動を支える保護者〉

1 本当に必要な時だけ優しく手を差し伸べて、保護者は会の進行をじっと見守ります。**2** 子どもたちで計画したお別れ会のプログラム。**3** みんなで取り組んだ「やさしいクイズ」も盛り上がりました。**4** プログラムを始める前に上級生と段取りを確認します。



あま あかね 東 紅音さん
たばた のぶよ 田畑 信代さん
ふくどめ みほ 福留 美穂さん

今坂南子ども会を支える保護者の皆さん

INTERVIEW

子どもたちがやり たいことを、共に 考え、導く

子どもたちが自分で決めた
ビジョンを大切に

子ども会に携わる大人として、子どもたちがやりたいことを聞くようにしています。大切なことは子どもたちが主体になること。いろいろな意見が出ますが、実現可能な方法を大人が提案しつつも、子どもが「自分たちでもできると感じるビジョン」を大事にしています。運営にはお金も必要なので、企画に補助金ももらう段取りまでは大人が行い、実際の買い物などは子どもたちに任せるなど、全てを大人がし過ぎないように、ある程度のところまでを整える形で子どもたちを支えています。

ドッジボール大会を企画したとき、子どもたちが昼食を校庭で食べたいと言いました。大人の考えでは、校庭だと砂埃もするし環境が劣悪だと思っていましたが、子どもたちにとってはみんな何かひとつのことをするという考えに重きを置いていたのだと感じさせられました。大人の考えだけで接するのではなく、子どもの考える答えを実践するのも子ども会のできる取り組みだと思います。

最近ではコロナ禍で、お泊まり付きのお別れ会など以前まで普通にできていたイベントが開催しにくい状況ですが、今後もその地域に昔からある行事等を次の世代に引き継いでいって欲しいです。

子ども会は子どもが主役。子ども会を支える育成会（保護者）の声を聞きました。

クイズ大会で優勝したのがうれしかった!!

学年を超えてみんなが仲良し!!

みんなで計画して決めたパブリカのダンスが楽しかったよ!!

普段関わらない人たちと楽しく活動できるよ!!

クリスマス会でみんなでしたケーキ作りが思い出!!

夏祭りで踊った「バラ色ロック」おもしろかったよ!

「ひまわりフェスタ」の迷路ゴールできたよ!

みんなで企画した「逃走中」が楽しかった!!

